

1月給食たより



1月20日(月)～24日(金)は給食週間です。
給食週間では、防災給食・リクエスト給食・セレクトドリンクなど、さまざまな取組が予定されています。給食週間の取組を紹介します。

1月20日(月)

＜防災給食＞

1995年1月17日神戸を中心とした地域で阪神淡路大震災が起きました。この時期になると当時を振り返る報道が多くなります。

防災給食では、給食を通して「備えること」「自分にできること」の大切さを伝えていきたいと思ひます。

当日は、さいたま市が防災倉庫に備蓄している「アルファ化米」と同じものを使用して「五目ご飯」を炊き、給食として提供します。

また、21日まで昇降口に「災害用アルファ化米」の展示をしています。

非常時には、避難所で、調理し、食べるものです。調理法も含め、保護者の皆様に「アルファ化米」についてご確認いただく機会になればと思ひます。



1月22日(水)

＜縦割り給食＞

縦割り班で給食をいただきます。

当日の献立は

- 牛乳
- ハヤシライス
- 小松菜とわかめのサラダ です。

1月23日(木)

＜給食のはじまり＞

日本で最初の学校給食は明治22年に山形県鶴岡市の小学校で、貧しい子どもたちのために始まりました。初めの給食は写真のように「塩おにぎり」「鮭」「つけもの」だけでした。23日は、給食のはじまりを振り返って「塩むすび」「塩鮭」「即席漬け」「じゃがいものみそ汁」の献立です。



1月24日(金)

＜セレクトジュース＞

りんごジュースとオレンジジュースからセレクトします。

1月21日(火)

＜児童集会＞

放送給食委員会による「児童集会」を行います。

＜先生のリクエスト給食＞

誰のリクエストか、どんな献立なのかは、当日までのお楽しみです。

1月の生活目標は「手洗いうがいをしっかりしよう」です。
ご家庭でも「基本の手洗い」について確認してみましょう。

できていますか？ 基本の手洗い

手洗いポイント



上の絵に描かれた部分は、洗い残しが多いので、特に注意して洗うようにしましょう。

石けんを必ず使おう



石けんを使うと汚れや菌が落ちやすくなります。水洗いだけの場合と石けんを使った場合では、手に残っている菌の数が違うので、必ず石けんを使うようにしましょう。

手の洗いすぎに注意!

洗いすぎると手あれの原因になり、かえって病原菌がつきやすくなります。

手洗いの効果

- 食中毒を予防します
- かぜの予防に効果があります
- 汚れを落とし、衛生的にします

食の歳時記

☆☆☆ 節 分 ☆☆☆

節分とはもともと季節を分ける日のことで、立春・立夏・立秋・立冬の前日のことでした。時代を経て、立春の前日だけが、節分行事の代表になったと言われています。「鬼は外」のかけ声とともに豆をまくのは、豆が持つ「富力」をもって、災いを追い払う意味があります。また、この日には「柊(ひいらぎ)」の枝に鰯の頭を刺して、門や軒下に立て、邪気を払うという習慣もあります。

最近では、関西地方で一般的だった「恵方巻き」の習慣が関東でも行われるようになりました。今年の恵方は「西南西」です。恵方の方角を向いて、一人一本の恵方巻きを丸かじりします。切ったり、食べている途中で中断したりすることは「幸運」が逃げると言われているそうです。

給食では、節分の少し前 1月30日(木)に節分給食「セルフ恵方巻き」が登場します。児童全員が自分の分の恵方巻きを自分で作ります。「上手にできたかな」など、ご家庭でもお声かけください。



